

平成28年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

小論文

農学部 亜熱帯地域農学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

世界人口の爆発的な増加に伴い、水・食料・エネルギーの需要が高まるなか、我が国の人口は減少傾向にあり、担い手の高齢化も相まって地域の農林畜産業の衰退が懸念されている。このような状況を踏まえ、今後の地域の持続可能な農林畜産業の在り方について、800字以上、1200字以内であなたの考えを述べなさい。

平成28年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

小論文

農学部 亜熱帯地域農学科

出題の意図

世界人口が今世紀中に100億人を突破すると予想され、世界の水・エネルギー・食料等に対する需要は今後ますます増加すると考えられる。しかし、人口動態の変動は国・地域により異なり、我が国は、出生率の低下と高齢層の増加により、労働人口の減少が懸念されている。今後、地域の農林畜産業を担う人材として、世界人口、そして、我が国の人口動態の変化が及ぼす様々な影響について理解を深め、持続可能な農林畜産業の在り方を模索することは、重要な課題であると考えられる。

亜熱帯地域農学科では、(1) 国際的な視点で地域農林畜産業の振興に貢献したい人、(2) 地域生物資源の循環システムに基づく持続的農業生産に取り組みたい人、(3) 農業と地域社会との共生の仕組みを考えたい人、をアドミッションポリシーとしており、上記の問題を通して、今後の農林畜産業に大きな影響を及ぼすであろう地球規模の問題とその対応策について志願者の関心・知識・創造力を総合的に評価する。